

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信	
信託期間	無期限（2013年12月11日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定した収益の確保とともに信託財産の十分な成長をはかることを目的として運用を行います。	
主要運用対象	ベビード ファンド	ワールド・リート・オープン マザーファンド 受益証券
	マザー ファンド	世界各国の上場不動産投資信託（リート）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界各国の上場不動産投資信託に分散投資します。</li> <li>・ポートフォリオの構築は、トップダウンで国や地域、セクター配分等を決定し、ボトムアップで個別銘柄を選定するという、2つのアプローチ（運用手法）の融合によって行います。</li> <li>・相対的に割安で好配当が期待される銘柄に投資し、安定した配当利回りの確保と、値上がり益の獲得を目指します。</li> <li>・実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> <li>・運用指図委託契約に基づき、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメンツ・インク、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメンツ・リミテッドおよびモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメンツ・カンパニーに運用の指図に関する権限を委託します。</li> </ul>	
主な組入制限	ベビード ファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要投資対象とする投資信託証券、コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等以外の有価証券への投資は、債券買い現先取引に限りません。</li> <li>・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。</li> <li>・投資信託証券への実質投資割合は、制限を設けません。</li> <li>・外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。</li> <li>・同一銘柄の投資信託証券（マザーファンドを除きます。）への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> </ul>
	マザー ファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要投資対象とする投資信託証券、コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等以外の有価証券への投資は、債券買い現先取引に限りません。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、制限を設けません。</li> <li>・外貨建資産への投資割合は制限を設けません。</li> <li>・同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</li> </ul>
分配方針	毎年12月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入の中から分配金額を決定しますが、信託財産の十分な成長に資することに配慮して分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# ワールド・リート・オープン （資産成長型）

愛称：ワールド・リートN

第2期（決算日：2015年12月10日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「ワールド・リート・オープン（資産成長型）（愛称：ワールド・リートN）」は、去る12月10日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

国際投信投資顧問株式会社は2015年7月1日に三菱UFJ投信株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル

TEL. 0120-759311

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

# ◆目次

## ◀ ワールド・リート・オープン（資産成長型）のご報告 ▶

◇ファンドマネージャーのコメント .....	1
◇設定以来の運用実績 .....	2
◇当期中の基準価額と市況等の推移 .....	2
◇運用経過 .....	3
◇今後の運用方針 .....	8
◇1万口当たりの費用明細 .....	9
◇売買及び取引の状況 .....	10
◇利害関係人との取引状況等 .....	10
◇組入資産の明細 .....	11
◇投資信託財産の構成 .....	11
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況 .....	12
◇損益の状況 .....	12
◇お知らせ .....	13

## ◀ マザーファンドのご報告 ▶

◇ワールド・リート・オープン マザーファンド .....	14
------------------------------	----

## ■ ファンドマネージャーのコメント

当期（2014年12月11日～2015年12月10日）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

**配当利回りが魅力的で、不動産への直接投資と比較して割安と判断される銘柄を中心に投資を行いました。**

【第2期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

- **アメリカ 64.8%** アメリカ市場は、実物不動産市場が総じて良好な状況にあり不動産価格は上昇基調にあるにもかかわらず、リート市場は、将来の金利上昇に対する警戒感などから上値の重い展開となりました。その結果、足元のアメリカのリートは資産価値対比での割安度合いが高まっていると考えております。
- **オーストラリア 11.8%** オーストラリア市場は、資源価格の下落などを背景に実体経済は冴えない状況にあるものの、海外投資家による旺盛な投資需要を背景に不動産価格が上昇傾向にあります。引き続き不動産価格の上昇余地が残っていると思われること、他の主要リート市場と比較して配当利回りが高いことから相対的に投資妙味が高いと判断しております。
- **日本 2.4%** 日本市場は、オフィスなどの不動産賃料の本格回復が期待される状況にあるものの、既に将来の成長を十分に織り込んだ状態にあることから割高であると考えております。
- **アジア（除く日本）（シンガポール4.1%、香港1.6%）** 日本を除くアジア市場は、中国の景気減速に対する警戒感などを背景とした投資家心理の悪化の結果、割安な状況にあるとみております。
- **欧州（イギリス6.1%、フランス3.1%など）** イギリス市場は、実物不動産市場が引き続き堅調な推移が見込まれることなどを考慮すると成長期待が大きいと考えています。なかでも、イギリス全土に展開する大型銘柄は、資産価値を十分に織り込んでおらず相対的に割安な状況にあると思われれます。ユーロ圏市場は、賃料単価や空室率の改善が限定的な状況にもかかわらず、欧州中央銀行（ECB）による追加金融緩和などを背景に大きく上昇した結果、相対的に割高な状況にあるとみています。



モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク  
運用総責任者※： テッド・ビッグマン

Ted Bigman

（注）上記の投資比率はマザーファンドにおける対純資産比率です。  
また、原則として発行国をベースとした比率です。

※運用委託先のグローバル・リート運用における運用総責任者です。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 〔S&P先進国REIT 指数(円換算)〕		米ドル為替 (円/米ドル)		豪ドル為替 (円/豪ドル)		ユーロ為替 (円/ユーロ)		投資信託 証券比率	純資産 総額
	(分配)	税込み 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率				
(設定日) 2013年12月11日	円 10,000	円 -	% -	10,000	% -	円 103.35	% -	円 93.92	% -	円 141.96	% -	% -	百万円 33
1期(2014年12月10日)	13,545	0	35.5	14,223	42.2	119.46	15.6	99.13	5.5	147.89	4.2	98.4	1,179
2期(2015年12月10日)	13,478	0	△0.5	14,433	1.5	121.50	1.7	89.01	△10.2	133.86	△9.5	98.3	2,071

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「不動産投資組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数 〔S&P先進国REIT 指数(円換算)〕		米ドル為替 (円/米ドル)		豪ドル為替 (円/豪ドル)		ユーロ為替 (円/ユーロ)		投資信託 証券比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首) 2014年12月10日	円 13,545	% -	14,223	% -	円 119.46	% -	円 99.13	% -	円 147.89	% -	% 98.4
12月末	13,941	2.9	14,659	3.1	120.55	0.9	98.07	△1.1	146.54	△0.9	96.6
2015年1月末	14,366	6.1	15,211	6.9	118.25	△1.0	92.06	△7.1	133.88	△9.5	95.5
2月末	14,048	3.7	14,770	3.8	119.27	△0.2	93.17	△6.0	133.65	△9.6	95.4
3月末	14,269	5.3	15,100	6.2	120.17	0.6	92.06	△7.1	130.32	△11.9	95.2
4月末	13,868	2.4	14,595	2.6	119.00	△0.4	95.43	△3.7	132.29	△10.5	96.8
5月末	14,169	4.6	14,928	5.0	123.73	3.6	94.83	△4.3	135.61	△8.3	96.3
6月末	13,325	△1.6	14,090	△0.9	122.45	2.5	93.93	△5.2	137.23	△7.2	96.5
7月末	13,869	2.4	14,724	3.5	124.04	3.8	90.61	△8.6	135.75	△8.2	97.0
8月末	13,072	△3.5	13,881	△2.4	121.18	1.4	86.55	△12.7	136.06	△8.0	96.8
9月末	12,822	△5.3	13,657	△4.0	119.96	0.4	84.06	△15.2	134.97	△8.7	96.5
10月末	13,850	2.3	14,792	4.0	120.90	1.2	85.97	△13.3	132.84	△10.2	96.7
11月末	13,774	1.7	14,818	4.2	122.82	2.8	88.12	△11.1	129.88	△12.2	97.3
(期末) 2015年12月10日	13,478	△0.5	14,433	1.5	121.50	1.7	89.01	△10.2	133.86	△9.5	98.3

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券比率」は実質比率を記載しております。

参考指数に関して

※参考指数は、S&P先進国REIT指数（円換算）です。S&P先進国REIT指数（配当込み）米ドル建て（出所：S&P）の基準日前営業日の指数値を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえで設定時を10,000として指数化したものです。

※S&P先進国REIT指数の所有権及びその他一切の権利は、スタンダード&プアーズ フィナンシャル サービスーズ エル エル シーが有しています。三菱UFJ国際投信は、スタンダード&プアーズ フィナンシャル サービスーズ エル エル シーとの間で同指数の算出・管理に関する契約を締結しています。スタンダード&プアーズ フィナンシャル サービスーズ エル エル シーは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

以下、本報告書において、上記の「参考指数に関して」の記載を省略します。

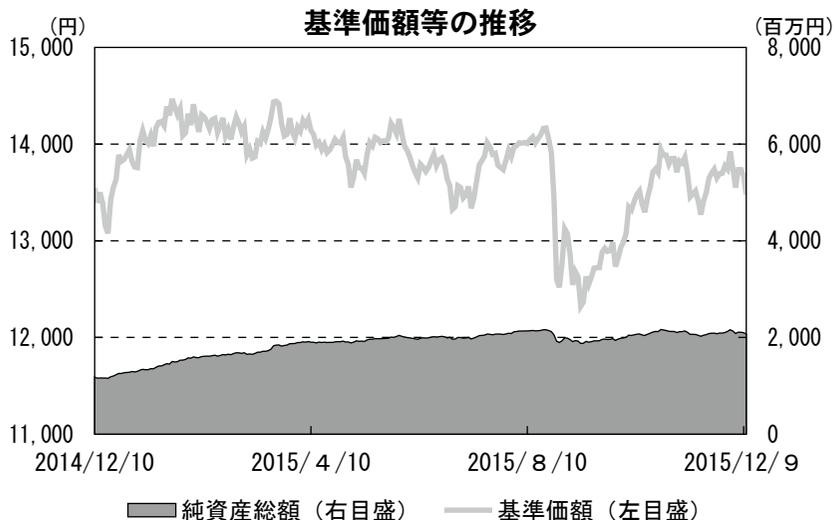
## 運用経過

### 当期中の基準価額等の推移について

（第2期：2014/12/11～2015/12/10）

#### 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.5%の下落となりました。



第2期首 : 13,545円  
 第2期末 : 13,478円  
 (既払分配金 : 0円)  
 騰落率 : -0.5%

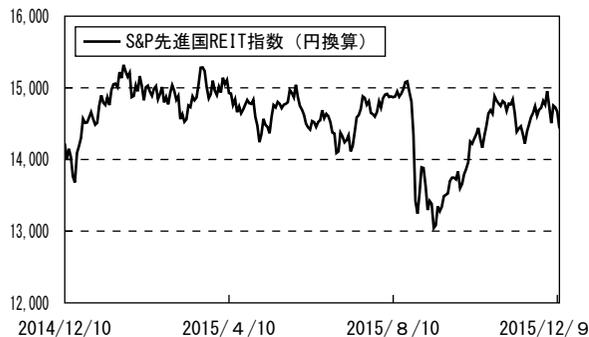
### 基準価額の主な変動要因

上昇要因	オーストラリア、欧州のリート価格が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	豪ドル、カナダ・ドルなどが円に対して下落（円高）したことや信託報酬など運用上の費用を計上したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

（第2期：2014/12/11～2015/12/10）

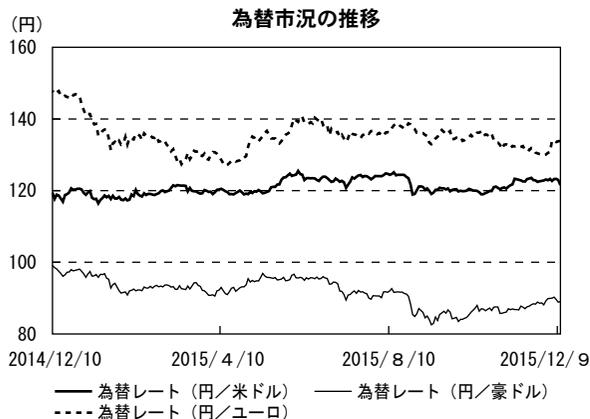
### 先進国リート市況の推移



（注）当ファンドの参考指数は、S&P先進国REIT指数（円換算）です。

#### ◎先進国リート市況

- ・先進国リート市況は、期を通してみると上昇しました。
- ・期首から2015年1月末にかけてはアメリカにおける早期利上げ観測が後退したことや、個人消費拡大に対する期待の高まりなどから上昇基調となりました。
- ・2月から8月中旬にかけては、ギリシャ債務問題への警戒感の高まりやアメリカにおける利上げ開始への警戒感などから一進一退の展開となりました。
- ・8月中旬から9月上旬にかけては、中国の景気減速に対する警戒感などから世界的にリスク回避の動きが強まったため、総じて売り優勢となりました。
- ・9月上旬から期末にかけては、アメリカにおける利上げ開始時期が近づいていることへの警戒感などから売り圧力が高まる局面が見られたものの、おおむね上昇基調となりました。



（出所：Bloomberg）

◎為替市況

- ・期首に比べ米ドルなどが円に対して上昇（円安）、豪ドル、ユーロなどは円に対して下落（円高）しました。
- ・米ドルの対円レートは、中国の景気減速に対する警戒感などを受けたリスク回避の円買い局面が一時的に見られたものの、期を通してみると金利差拡大の観測などを受けた米ドル買いなどにより、円安／米ドル高となりました。
- ・豪ドルの対円レートは、豪州連邦準備銀行（RBA）による政策金利の引き下げ、資源価格の下落などを受けて豪ドルに対する売り圧力が高まったことや、リスク回避の円買い需要が高まったことなどにより、期を通してみると円高／豪ドル安となりました。
- ・ユーロの対円レートは、欧州中央銀行（ECB）による金融緩和策などにより期の初めから2015年4月にかけて円高／ユーロ安となりました。その後、一時的にユーロが買い戻される局面が見られたものの、追加金融緩和の観測の高まりなどを受けて再び円高／ユーロ安基調となったため、期を通してみると円高／ユーロ安となりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### <ワールド・リート・オープン（資産成長型）>

- ・ワールド・リート・オープン マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。）受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。また、実質外貨建資産に対して為替ヘッジを行いませんでした。

### <ワールド・リート・オープン マザーファンド>

- ・基準価額は期首に比べ1.2%の上昇となりました。
- ・世界各国の上場不動産投資信託を主要投資対象として分散投資を行いました。ポートフォリオの構築は、トップダウンで国や地域、セクター配分等を決定し、ボトムアップで個別銘柄を選定するという、2つのアプローチ（運用手法）の融合により行いました。なお、運用の指図に関する権限は、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドおよびモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに委託しています。当マザーファンドでは、投資銘柄に対する綿密なリサーチを実行し、純資産価値とのバリュエーションや配当利回りの観点から割安と判断した銘柄を中心に投資を行いました。
- ・当期は、資産価値が成長を続けているにもかかわらず、将来の金利上昇に対する警戒感などから上値の重い展開となったアメリカを投資妙味が高まったと判断し、ホテル・セクター、住宅セクターを中心に組入比率を引き上げました。他方、ECBによる金融緩和策を受けた上昇により割高感が高まったと判断したユーロ圏の組入比率を引き下げました。
- ・国・地域別上位の組入比率は、期首のアメリカ62.4%、オーストラリア11.7%、イギリス6.4%などから、期末にはアメリカ64.8%、オーストラリア11.8%、イギリス6.1%などとなりました。
- ・業種別上位の組入比率は、期首の小売り31.6%、複合25.8%、ヘルスケア10.9%などから、期末には小売り31.3%、複合24.1%、住宅11.4%などとなりました。

### ◎銘柄

- ・パブリック・ストーレージ（アメリカ／倉庫）：同リートが手掛ける個人向け倉庫事業は、賃貸契約期間が相対的に短く景気拡大の恩恵を受けやすいことなどを背景に増益基調となったことなどが好感され上昇しました。
- ・エクイティ・レジデンシャル（アメリカ／住宅）：アメリカにおいて住宅の賃貸需要が高まっていることなどを背景に総じて買い優勢となり上昇しました。

（ご参考）

組入上位10銘柄

期首（2014年12月10日）

	銘柄	国・地域	業種	比率
1	サイモン・プロパティ・グループ	アメリカ	小売り	7.2%
2	エクイティ・レジデンシャル・プロパティ・トラスト	アメリカ	住宅	5.9%
3	メイスリッチ	アメリカ	小売り	5.0%
4	ボルナード・リアルティ・トラスト	アメリカ	複合	4.3%
5	HCP	アメリカ	ヘルスケア	3.4%
6	リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト	カナダ	小売り	3.3%
7	ペンタス	アメリカ	ヘルスケア	3.1%
8	リパティ・プロパティ・トラスト	アメリカ	複合	2.5%
9	ユニベイル・ロダムコ	フランス	複合	2.4%
10	スターウッド・プロパティ・トラスト	アメリカ	その他	2.4%

期末（2015年12月10日）

	銘柄	国・地域	業種	比率
1	サイモン・プロパティ・グループ	アメリカ	小売り	7.6%
2	エクイティ・レジデンシャル	アメリカ	住宅	6.8%
3	メイスリッチ	アメリカ	小売り	4.5%
4	ボルナード・リアルティ・トラスト	アメリカ	複合	3.8%
5	ペンタス	アメリカ	ヘルスケア	2.9%
6	パブリック・ストレージ	アメリカ	倉庫	2.8%
7	リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト	カナダ	小売り	2.7%
8	HCP	アメリカ	ヘルスケア	2.6%
9	デューク・リアルティ	アメリカ	複合	2.5%
10	リパティ・プロパティ・トラスト	アメリカ	複合	2.4%

（注）比率は当マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

◎ポートフォリオ特性値

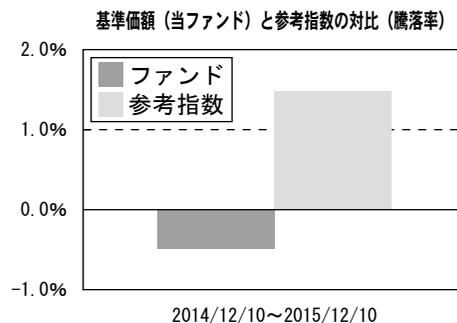
配当利回りは、期首の4.36%から期末には4.86%となりました。

（注）配当利回りはマザーファンドで保有しているリートの実績配当利回りをマザーファンドの純資産に対する比率で加重平均した年率換算配当利回りです。税金・信託報酬等は考慮していません。（出所：Bloombergをもとに三菱UFJ国際投信作成）

- ・前記のような運用の結果、豪ドルなどが対円で下落（円高）したことなどがマイナスに作用したものの、オーストラリア、欧州のリート価格が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はS&P先進国REIT指数（円換算）です。



## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、利子・配当収入の中から分配金額を決定しますが、信託財産の十分な成長に資することに配慮して分配を行わないことがあります。この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第2期
	2014年12月11日～2015年12月10日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,478

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <ワールド・リート・オープン（資産成長型）>

#### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、ワールド・リート・オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。

### <ワールド・リート・オープン マザーファンド>

#### ◎運用環境の見直し

- ・アメリカは、利上げに対する警戒感などが重石となり上値の重い展開が続いておりますが、実物不動産市場は良好な状況を維持しております。更に、利上げのペースが緩やかなものに留まると考えられることを考慮すると、利上げの影響は限定的とみられ、今後も成長が見込まれると予想しています。
- ・日本、ユーロ圏については、金融緩和策が好感され大きく上昇した結果、割高な状況にあるとみています。更に、賃料上昇率などの不動産賃貸の状況もアメリカなどに見劣りする水準に留まると考えられることから、相対的に劣後すると予想しております。

#### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界各国の上場不動産投資信託に分散投資を行い、リスク分散を図った上で安定した配当利回りの確保と長期的な信託財産の成長を目指します。
- ・当面の運用としては、マクロ環境や実物不動産市況の変化、リートの経営内容などに着目していきます。その上で、純資産価値とのバリュエーション比較、配当利回りの水準の両面からみて、投資妙味、成長性がより高いと判断する銘柄に投資を行っていく方針です。
- ・今後も成長が見込まれているにもかかわらず割安度合いが高いと思われるアメリカに注目しています。なかでも、ホテル・セクターについては投資妙味が高まっていると判断しています。
- ・資産価値対比で買われすぎの状態にあると判断している日本、ユーロ圏については慎重なスタンスを取っています。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年12月11日～2015年12月10日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	231円	1.674%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間日数}}$
(投信会社)	(134)	(0.972)	当ファンドの運用、受託会社への運用指図、目論見書等の作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供 等の対価 当ファンドの財産の保管および管理、投信会社からの運用指図の実行等 の対価
(販売会社)	( 82)	(0.594)	
(受託会社)	( 15)	(0.108)	
(b) 売買委託手数料	2	0.018	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(投資信託証券)	( 2)	(0.018)	売買委託手数料は、有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払わ れる手数料
(c) 有価証券取引税	1	0.007	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(投資信託証券)	( 1)	(0.007)	有価証券取引税は、有価証券取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	4	0.026	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	( 2)	(0.015)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用等 監査法人に支払われる当ファンドの監査費用等
(監査費用)	( 1)	(0.011)	
合計	238	1.725	
期中の平均基準価額は、13,781円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2014年12月11日～2015年12月10日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ワールド・リート・オープン マザーファンド	千口 433,056	千円 1,092,378	千口 78,067	千円 191,656

○利害関係人との取引状況等

（2014年12月11日～2015年12月10日）

利害関係人との取引状況

<ワールド・リート・オープン（資産成長型）>

該当事項はございません。

<ワールド・リート・オープン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
投資信託証券	百万円 55,112	百万円 72	% 0.1	百万円 37,677	百万円 -	% -
為替直物取引	48,201	8,956	18.6	55,214	8,174	14.8

平均保有割合 0.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<ワールド・リート・オープン マザーファンド>

種 類	買 付 額
投資信託証券	百万円 863

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

## ○組入資産の明細

(2015年12月10日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ワールド・リート・オープン マザーファンド	千口 482,602	千口 837,591	千円 2,060,892

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2015年12月10日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
ワールド・リート・オープン マザーファンド	千円 2,060,892	% 98.4
コール・ローン等、その他	34,270	1.6
投資信託財産総額	2,095,162	100.0

(注) ワールド・リート・オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（584,497,008千円）の投資信託財産総額（603,136,260千円）に対する比率は96.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=121.50円	1 カナダドル=89.60円	1 ユーロ=133.86円	1 イギリスポンド=184.57円
1 オーストラリアドル=89.01円	1 香港ドル=15.68円	1 シンガポールドル=86.71円	1 オフショア元=18.71円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2015年12月10日現在）

項目	当期末
(A) 資産	2,095,162,522 円
コール・ローン等	34,269,658
ワールド・リート・オープン マザーファンド(評価額)	2,060,892,810
未収利息	54
(B) 負債	23,765,675
未払解約金	6,503,398
未払信託報酬	17,151,684
その他未払費用	110,593
(C) 純資産総額(A-B)	2,071,396,847
元本	1,536,859,421
次期繰越損益金	534,537,426
(D) 受益権総口数	1,536,859,421口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,478円

<注記事項>

- ①期首元本額 870,746,411円  
 期中追加設定元本額 1,094,089,889円  
 期中一部解約元本額 427,976,879円  
 また、1口当たり純資産額は、期末13,478円です。

②分配金の計算過程

項目	2014年12月11日～ 2015年12月10日
費用控除後の配当等収益額	44,934,906円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	354,255,118円
分配準備積立金額	135,347,402円
当ファンドの分配対象収益額	534,537,426円
1万口当たり収益分配対象額	3,478円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

③信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、この信託財産の純資産総額に、この信託財産の純資産総額と別に定める追加型証券投資信託の純資産総額とを合算した額に応じて段階的に定める次に掲げる率に応じて求めた率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しております。

100億円未満の部分に対して	年1万分の60
100億円以上500億円未満の部分に対して	年1万分の55
500億円以上1,000億円未満の部分に対して	年1万分の50
1,000億円以上2,000億円未満の部分に対して	年1万分の45
2,000億円以上3,000億円未満の部分に対して	年1万分の40
3,000億円以上の部分に対して	年1万分の35

○損益の状況（2014年12月11日～2015年12月10日）

項目	当期
(A) 配当等収益	10,661 円
受取利息	10,661
(B) 有価証券売買損益	△ 10,960,923
売買益	7,921,665
売買損	△ 18,882,588
(C) 信託報酬等	△ 31,278,919
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 42,229,181
(E) 前期繰越損益金	135,347,402
(F) 追加信託差損益金	441,419,205
(配当等相当額)	( 200,064,874)
(売買損益相当額)	( 241,354,331)
(G) 計(D+E+F)	534,537,426
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	534,537,426
追加信託差損益金	441,419,205
(配当等相当額)	( 202,729,290)
(売買損益相当額)	( 238,689,915)
分配準備積立金	180,282,308
繰越損益金	△ 87,164,087

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

- ①委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱UFJ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱UFJ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱UFJ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ②委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われず。））の税率が適用されます。

## ワールド・リート・オープン マザーファンド

《第130期》決算日2015年7月10日    《第133期》決算日2015年10月13日  
 《第131期》決算日2015年8月10日    《第134期》決算日2015年11月10日  
 《第132期》決算日2015年9月10日    《第135期》決算日2015年12月10日

[計算期間：2015年6月11日～2015年12月10日]

「ワールド・リート・オープン マザーファンド」は、12月10日に第135期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第130期～第135期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	世界各国の上場不動産投資信託（リート）
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要投資対象とする投資信託証券、コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等以外の有価証券への投資は、債券買い現先取引に限ります。</li> <li>・ 投資信託証券への投資割合は、制限を設けません。</li> <li>・ 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。</li> <li>・ 同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</li> </ul>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数 〔S&P先進国REIT 指数(円換算)〕		米ドル為替 (円/米ドル)		豪ドル為替 (円/豪ドル)		ユーロ為替 (円/ユーロ)		投資信託 証券比率	純資産 総額
	期中 騰落率	%	期中 騰落率	%	期中 騰落率	%	期中 騰落率	%	期中 騰落率	%		
106期(2013年7月10日)	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	%	百万円
	17,632	1.5	19,012	2.8	101.14	3.5	92.64	0.2	129.18	△0.0	97.1	462,496
107期(2013年8月12日)	16,682	△5.4	18,051	△5.1	96.20	△4.9	88.45	△4.5	128.17	△0.8	97.0	440,088
108期(2013年9月10日)	16,681	△0.0	17,979	△0.4	99.68	3.6	92.12	4.1	132.11	3.1	97.2	439,496
109期(2013年10月10日)	16,589	△0.6	17,994	0.1	97.61	△2.1	92.33	0.2	131.87	△0.2	97.2	436,670
110期(2013年11月11日)	17,141	3.3	18,546	3.1	98.97	1.4	92.86	0.6	132.22	0.3	97.5	446,787
111期(2013年12月10日)	17,631	2.9	19,089	2.9	103.35	4.4	93.92	1.1	141.96	7.4	98.4	452,831
112期(2014年1月10日)	17,963	1.9	19,442	1.8	104.95	1.5	93.27	△0.7	142.82	0.6	97.3	451,846
113期(2014年2月10日)	17,935	△0.2	19,503	0.3	102.48	△2.4	91.74	△1.6	139.60	△2.3	97.1	451,357
114期(2014年3月10日)	18,731	4.4	20,412	4.7	103.23	0.7	93.44	1.9	143.32	2.7	96.8	467,021
115期(2014年4月10日)	19,013	1.5	20,553	0.7	102.06	△1.1	95.83	2.6	141.57	△1.2	97.0	473,057
116期(2014年5月12日)	19,754	3.9	21,328	3.8	102.02	△0.0	95.47	△0.4	140.31	△0.9	97.1	489,930
117期(2014年6月10日)	20,192	2.2	21,841	2.4	102.46	0.4	95.81	0.4	139.24	△0.8	97.4	498,474
118期(2014年7月10日)	20,030	△0.8	21,844	0.0	101.57	△0.9	95.78	△0.0	138.60	△0.5	96.9	503,592
119期(2014年8月11日)	19,928	△0.5	21,808	△0.2	102.15	0.6	94.77	△1.1	136.91	△1.2	97.1	507,572
120期(2014年9月10日)	21,254	6.7	23,227	6.5	106.12	3.9	97.78	3.2	137.34	0.3	97.1	542,718
121期(2014年10月10日)	20,564	△3.2	22,534	△3.0	107.80	1.6	94.45	△3.4	136.86	△0.3	97.1	532,876
122期(2014年11月10日)	22,857	11.2	25,149	11.6	114.36	6.1	98.89	4.7	142.41	4.1	98.2	582,238
123期(2014年12月10日)	24,316	6.4	26,993	7.3	119.46	4.5	99.13	0.2	147.89	3.8	98.9	602,856
124期(2015年1月13日)	25,243	3.8	28,073	4.0	118.01	△1.2	96.14	△3.0	139.72	△5.5	97.3	629,880
125期(2015年2月10日)	25,435	0.8	28,135	0.2	118.50	0.4	92.52	△3.8	134.32	△3.9	96.5	647,119
126期(2015年3月10日)	25,149	△1.1	27,767	△1.3	121.47	2.5	93.23	0.8	131.56	△2.1	96.6	645,512
127期(2015年4月10日)	25,531	1.5	28,328	2.0	120.51	△0.8	92.97	△0.3	128.60	△2.2	96.5	660,327
128期(2015年5月11日)	25,020	△2.0	27,646	△2.4	119.73	△0.6	94.85	2.0	133.79	4.0	97.5	649,283
129期(2015年6月10日)	24,816	△0.8	27,421	△0.8	124.46	4.0	95.62	0.8	140.60	5.1	97.6	642,134
130期(2015年7月10日)	24,366	△1.8	26,921	△1.8	121.65	△2.3	90.84	△5.0	134.63	△4.2	98.1	622,275
131期(2015年8月10日)	25,430	4.4	28,217	4.8	124.42	2.3	92.02	1.3	136.25	1.2	98.7	640,666
132期(2015年9月10日)	22,802	△10.3	25,200	△10.7	120.23	△3.4	83.75	△9.0	135.01	△0.9	98.4	569,292
133期(2015年10月13日)	24,606	7.9	27,403	8.7	119.95	△0.2	87.95	5.0	136.16	0.9	98.2	610,193
134期(2015年11月10日)	24,527	△0.3	27,304	△0.4	123.20	2.7	86.82	△1.3	132.46	△2.7	98.6	603,293
135期(2015年12月10日)	24,605	0.3	27,391	0.3	121.50	△1.4	89.01	2.5	133.86	1.1	98.8	602,358

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

参考指数に関して

※参考指数は、S&P先進国REIT指数(円換算)です。S&P先進国REIT指数(配当込み)米ドル建て(出所:S&P)の基準日前営業日の指数値を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえで設定時を10,000として指数化したものです。

※S&P先進国REIT指数の所有権及びその他一切の権利は、スタンダード&プアーズフィナンシャルサービシーズエルエルシーが有しています。三菱UFJ国際投信は、スタンダード&プアーズフィナンシャルサービシーズエルエルシーとの間で同指数の算出・管理に関する契約を締結しています。スタンダード&プアーズフィナンシャルサービシーズエルエルシーは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

以下、本報告書において、上記の「参考指数に関して」の記載を省略します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		参 考 指 数 【S&P先進国REIT 指数(円換算)】		米ドル為替 (円/米ドル)		豪ドル為替 (円/豪ドル)		ユーロ為替 (円/ユーロ)		投資信託 証券比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
第130期	(期首) 2015年6月10日	円 24,816	% -	27,421	% -	円 124.46	% -	円 95.62	% -	円 140.60	% -	% 97.6
	6月末	24,142	△ 2.7	26,740	△ 2.5	122.45	△ 1.6	93.93	△ 1.8	137.23	△ 2.4	97.0
	(期末) 2015年7月10日	24,366	△ 1.8	26,921	△ 1.8	121.65	△ 2.3	90.84	△ 5.0	134.63	△ 4.2	98.1
第131期	(期首) 2015年7月10日	24,366	-	26,921	-	121.65	-	90.84	-	134.63	-	98.1
	7月末	25,168	3.3	27,943	3.8	124.04	2.0	90.61	△ 0.3	135.75	0.8	97.5
	(期末) 2015年8月10日	25,430	4.4	28,217	4.8	124.42	2.3	92.02	1.3	136.25	1.2	98.7
第132期	(期首) 2015年8月10日	25,430	-	28,217	-	124.42	-	92.02	-	136.25	-	98.7
	8月末	23,749	△ 6.6	26,343	△ 6.6	121.18	△ 2.6	86.55	△ 5.9	136.06	△ 0.1	97.3
	(期末) 2015年9月10日	22,802	△ 10.3	25,200	△ 10.7	120.23	△ 3.4	83.75	△ 9.0	135.01	△ 0.9	98.4
第133期	(期首) 2015年9月10日	22,802	-	25,200	-	120.23	-	83.75	-	135.01	-	98.4
	9月末	23,324	2.3	25,917	2.8	119.96	△ 0.2	84.06	0.4	134.97	△ 0.0	97.0
	(期末) 2015年10月13日	24,606	7.9	27,403	8.7	119.95	△ 0.2	87.95	5.0	136.16	0.9	98.2
第134期	(期首) 2015年10月13日	24,606	-	27,403	-	119.95	-	87.95	-	136.16	-	98.2
	10月末	25,240	2.6	28,072	2.4	120.90	0.8	85.97	△ 2.3	132.84	△ 2.4	97.2
	(期末) 2015年11月10日	24,527	△ 0.3	27,304	△ 0.4	123.20	2.7	86.82	△ 1.3	132.46	△ 2.7	98.6
第135期	(期首) 2015年11月10日	24,527	-	27,304	-	123.20	-	86.82	-	132.46	-	98.6
	11月末	25,136	2.5	28,120	3.0	122.82	△ 0.3	88.12	1.5	129.88	△ 1.9	97.8
	(期末) 2015年12月10日	24,605	0.3	27,391	0.3	121.50	△ 1.4	89.01	2.5	133.86	1.1	98.8

(注) 騰落率は期首比。

## 運用経過

### 当作成期中の基準価額等の推移について

(第130期～第135期：2015/6/10～2015/12/10)

#### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ0.9%の下落となりました。

#### 基準価額の推移



#### 基準価額の主な変動要因

上昇要因	アメリカのリート価格が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	すべての投資先通貨（円を除く）が円に対して下落（円高）したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

### 先進国リート市況の推移

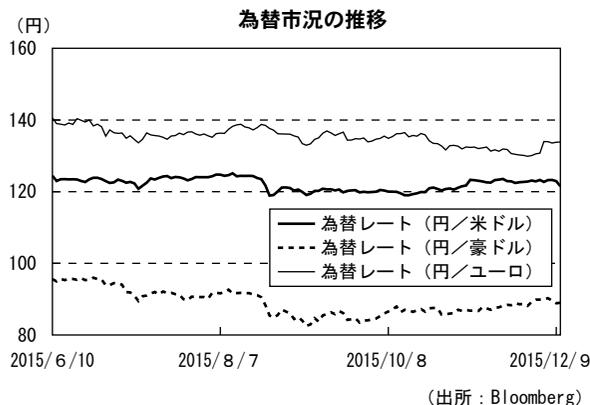


(注) 当ファンドの参考指数は、S&P先進国REIT指数（円換算）です。

(第130期～第135期：2015/6/11～2015/12/10)

#### ◎先進国リート市況

- ・先進国リート市況は、当作成期を通してみると米ドル・ベースでは上昇となったものの、為替変動（円換算ベース）を考慮すると下落となりました。
- ・当作成期首から2015年8月中旬にかけては、ギリシャ債務問題への警戒感の高まりやアメリカにおける利上げ開始への警戒感などから一進一退の展開となりました。
- ・8月中旬から9月上旬にかけては、中国の景気減速に対する警戒感などから世界的にリスク回避の動きが強まったため、総じて売り優勢となりました。
- ・9月上旬から当作成期末にかけては、アメリカにおける利上げ開始時期が近づいていることへの警戒感などから売り圧力が高まる局面が見られたものの、おおむね上昇基調となりました。



## ◎為替市況

- ・当ファンドが投資しているすべての投資先通貨（円を除く）は、対円で下落（円高）しました。
- ・米ドルの対円レートは、金利差拡大の観測などから円安/米ドル高となる局面が見られたものの、中国の景気減速に対する警戒感などを受けたリスク回避の円買いが進行した結果、当作成期を通してみると円高/米ドル安となりました。
- ・豪ドルの対円レートは、資源価格の下落などを受けて豪ドルに対する売り圧力が高まったことや、リスク回避の円買い需要が高まったことなどにより、当作成期を通してみると円高/豪ドル安となりました。
- ・ユーロの対円レートは、欧州中央銀行（ECB）による追加金融緩和の観測が高まる過程において円高/ユーロ安が進行しました。2015年12月に実施された追加金融緩和の規模が市場予想を下回るものに留まったため、追加金融緩和策の発表後はユーロを買い戻す動きが強まったものの、当作成期を通してみると円高/ユーロ安となりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・基準価額は当作成期首に比べ0.9%の下落となりました。
- ・世界各国の上場不動産投資信託を主要投資対象として分散投資を行いました。ポートフォリオの構築は、トップダウンで国や地域、セクター配分等を決定し、ボトムアップで個別銘柄を選定するという、2つのアプローチ（運用手法）の融合により行いました。なお、運用の指図に関する権限は、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドおよびモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに委託しています。当マザーファンドでは、投資銘柄に対する綿密なリサーチを実行し、純資産価値とのバリュエーションや配当利回りの観点から割安と判断した銘柄を中心に投資を行いました。

・ 当作成期は、資産価値が成長を続けているにもかかわらず、将来の金利上昇に対する警戒感などから上値の重い展開となったアメリカを投資妙味が高まったと判断し、ホテル・セクター、住宅セクターの銘柄を中心に組入比率を引き上げました。他方、ECBによる金融緩和策を受けた上昇により割高感が高まったと判断したユーロ圏の組入比率を引き下げました。

国・地域別上位の組入比率は、作成期首のアメリカ60.1%、オーストラリア12.0%、イギリス7.3%などから、作成期末にはアメリカ64.8%、オーストラリア11.8%、イギリス6.1%などとなりました。

業種別上位の組入比率は、作成期首の小売り31.6%、複合25.6%、住宅9.9%などから、作成期末には小売り31.3%、複合24.1%、住宅11.4%などとなりました。

◎ 銘柄

- ・ パブリック・ストーレージ（アメリカ／倉庫）：同リートが手掛ける個人向け倉庫事業は、賃貸契約期間が相対的に短く景気拡大の恩恵を受けやすいことなどを背景に増益基調となったことなどが好感され上昇しました。
- ・ エクイティ・レジデンシャル（アメリカ／住宅）：アメリカにおいて住宅の賃貸需要が高まっていることなどを背景に総じて買い優勢となり上昇しました。

（ご参考）

**組入上位10銘柄**

作成期首（2015年6月10日）

	銘柄	国・地域	業種	比率
1	サイモン・プロパティ・グループ	アメリカ	小売り	6.7%
2	エクイティ・レジデンシャル	アメリカ	住宅	5.9%
3	メイスリッチ	アメリカ	小売り	4.7%
4	ボルナード・リアルティ・トラスト	アメリカ	複合	3.6%
5	リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト	カナダ	小売り	3.1%
6	ペンタス	アメリカ	ヘルスケア	2.9%
7	HCP	アメリカ	ヘルスケア	2.6%
8	リパティ・プロパティ・トラスト	アメリカ	複合	2.4%
9	ユニベイル・ロダムコ	フランス	複合	2.3%
10	スターウッド・プロパティ・トラスト	アメリカ	その他	2.3%

作成期末（2015年12月10日）

	銘柄	国・地域	業種	比率
1	サイモン・プロパティ・グループ	アメリカ	小売り	7.6%
2	エクイティ・レジデンシャル	アメリカ	住宅	6.8%
3	メイスリッチ	アメリカ	小売り	4.5%
4	ボルナード・リアルティ・トラスト	アメリカ	複合	3.8%
5	ペンタス	アメリカ	ヘルスケア	2.9%
6	パブリック・ストーレージ	アメリカ	倉庫	2.8%
7	リオカン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト	カナダ	小売り	2.7%
8	HCP	アメリカ	ヘルスケア	2.6%
9	デューク・リアルティ	アメリカ	複合	2.5%
10	リパティ・プロパティ・トラスト	アメリカ	複合	2.4%

（注）比率は当マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

**◎ポートフォリオ特性値**

- ・ 配当利回りは、作成期首の4.30%から作成期末には4.86%となりました。

(注) 配当利回りはマザーファンドで保有しているリートの実績配当利回りをマザーファンドの純資産に対する比率で加重平均した年率換算配当利回りです。税金・信託報酬等は考慮していません。(出所：Bloombergをもとに三菱UFJ国際投信作成)

- ・ 前記のような運用の結果、アメリカのリート価格が上昇したことなどがプラスに寄与したものの、すべての投資先通貨（円を除く）が対円で下落（円高）したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

**当該投資信託のベンチマークとの差異について**

(第130期～第135期：2015/6/11～2015/12/10)

- ・ 当マザーファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。当マザーファンドの作成期中の騰落率はマイナス0.9%、参考指数であるS&P先進国REIT指数（円換算）の作成期中の騰落率はマイナス0.1%となりました。

## 今後の運用方針

### ◎運用環境の見通し

- ・アメリカは、利上げに対する警戒感などが重石となり上値の重い展開が続いておりますが、実物不動産市場は良好な状況を維持しております。更に、利上げのペースが緩やかなものに留まるとされることを考慮すると、利上げの影響は限定的とみられ、今後も成長が見込まれると予想しています。
- ・日本、ユーロ圏については、金融緩和策が好感され大きく上昇した結果、割高な状況にあるとみています。更に、賃料上昇率などの不動産賃貸の状況もアメリカなどに見劣りする水準に留まるとされることから、相対的に劣後すると予想しております。

### ◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界各国の上場不動産投資信託に分散投資を行い、リスク分散を図った上で安定した配当利回りの確保と長期的な信託財産の成長を目指します。
- ・当面の運用としては、マクロ環境や実物不動産市況の変化、リートの経営内容などに着目していきます。その上で、純資産価値とのバリュエーション比較、配当利回りの水準の両面からみて、投資妙味、成長性がより高いと判断する銘柄に投資を行っていく方針です。
- ・今後も成長が見込まれているにもかかわらず割安度合いが高いと思われるアメリカに注目しています。なかでも、ホテル・セクターについては投資妙味が高まっていると判断しています。
- ・資産価値対比で買われすぎの状態にあると判断している日本、ユーロ圏については慎重なスタンスを取っています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年6月11日～2015年12月10日)

項 目	第130期～第135期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 2 (2)	% 0.008 (0.008)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{作成期中の売買委託手数料}}{\text{作成期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{作成期中の有価証券取引税}}{\text{作成期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	1 (1)	0.006 (0.006)	(c) その他費用 = $\frac{\text{作成期中のその他費用}}{\text{作成期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用等
合 計	3	0.015	
作成期中の平均基準価額は、24,459円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



銘 柄		第130期～第135期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	カナダ	千口	千カナダドル	千口	千カナダドル
	DREAM OFFICE REAL ESTATE INV	199	4,115	—	—
	H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	50	1,079	—	—
	小 計	249	5,195	—	—
	ユーロ	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	ドイツ				
	ALSTRIA OFFICE REIT-AG	—	—	529	6,237
	小 計	—	—	529	6,237
	フランス				
	GECINA SA	9	1,075	53	6,241
	KLEPIERRE	—	—	296	12,073
	UNIBAIL-RODAMCO SE	—	—	128	30,489
	FONCIERE DES REGIONS	—	—	24	1,947
	MERCIALYS	—	—	115	2,309
	ICADE	—	—	55	3,724
	小 計	9	1,075	674	56,785
	オランダ				
	EUROCOMMERCIAL PROPERTIE-CV	—	—	41	1,642
	WERELDHAVE NV	—	—	46	2,518
	小 計	—	—	88	4,161
	ベルギー				
	COFINIMMO	—	—	24	2,294
	小 計	—	—	24	2,294
	アイルランド				
	GREEN REIT PLC	1,318	1,907	576	894
	HIBERNIA REIT PLC	—	—	1,675	2,223
	小 計	1,318	1,907	2,251	3,117
ユ ー ロ 計	1,328	2,982	3,568	72,596	
イギリス	千口	千イギリスポンド	千口	千イギリスポンド	
BRITISH LAND CO PLC	— ( 44)	— ( 374)	1,563	12,974	
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	—	—	384	3,250	
HAMMERSON PLC	—	—	1,350	8,613	
LAND SECURITIES GROUP PLC	— ( 27)	— ( 361)	1,023	12,924	
INTU PROPERTIES PLC	— ( 45)	— ( 150)	304	1,028	
SEGRO PLC	—	—	474	2,051	
SHAFTESBURY PLC	—	—	283	2,545	

銘柄		第130期～第135期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	イギリス	千口	千イギリスポンド	千口	千イギリスポンド
	DERWENT LONDON PLC	( - )	( - )	64	2,355
	小計	( - )	( - )	5,449	45,744
	オーストラリア	千口	千オーストラリアドル	千口	千オーストラリアドル
	VICINITY CENTRES	( - )	( - )	955	2,715
	SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	( - )	( - )	-	-
	SCENTRE GROUP	-	-	896	3,433
	FEDERATION CENTRES	(△26,814)	(△ 79,906)	-	-
	SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	1,182	2,389	-	-
	MIRVAC GROUP	(△ 1,182)	(△ 2,389)	-	-
	WESTFIELD CORP	-	-	3,632	6,876
	INVESTA OFFICE FUND	-	-	570	5,505
	小計	-	-	706	2,707
	小計	( 1,182 )	( 2,389 )	6,761	21,237
	香港	千口	千香港ドル	千口	千香港ドル
	LINK REIT	965	44,907	-	-
	CHAMPION REIT	4,370	19,135	4,478	19,828
	小計	5,335	64,043	4,478	19,828
	シンガポール	千口	千シンガポールドル	千口	千シンガポールドル
SUNTEC REIT	( - )	(△ 82)	-	-	
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	476	710	-	-	
KEPPEL REIT	( - )	(△ 147)	8,121	8,115	
FRASERS COMMERCIAL TRUST	( - )	(△0.63096)	-	-	
MAPLETREE GREATER CHINA COMM	( - )	(△ 144)	-	-	
FRASERS HOSPITALITY TRUST	( - )	(△ 54)	-	-	
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	( 3,341 )	( 7,870 )	-	-	
小計	( - )	(△ 435)	8,121	8,115	

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( ) 内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年6月11日～2015年12月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	第130期～第135期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 13,284	百万円 2,040	% 15.4	百万円 40,421	百万円 5,187	% 12.8

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	第130期～第135期	
	買	付 額
投資信託証券		百万円 38

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○組入資産の明細

(2015年12月10日現在)

外国株式

銘	柄	第129期末	第135期末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		評 価 額
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…マルタ)		百株	百株	千ユーロ	千円	各種金融
BGP HOLDINGS PLC		200,476	200,476	—	—	
合 計	株 数 ・ 金 額	200,476	200,476	—	—	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< -% >	

(注) BGP HOLDINGS PLCは、2009年8月6日権利落ちで、当ファンドが保有する上場不動産投資信託GPT Groupの投資主に割り当てられた清算を前提とした非上場銘柄で、評価額を0として、受取株数のみを記載しています。

国内投資信託証券

銘 柄	第129期末		第135期末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率	
	千口	千口	千円	%	
森ヒルズリート投資法人	3	3	560,115	0.1	
産業ファンド投資法人	0.114	—	—	—	
大和ハウスリート投資法人	0.357	0.357	177,429	0.0	
アドバンス・レジデンス投資法人	1	1	306,075	0.1	
ケネディクス・レジデンシャル投資法人	0.572	0.572	173,888	0.0	
アクティビア・プロパティーズ投資法人	0.497	1	538,575	0.1	
G L P投資法人	16	16	2,001,960	0.3	
日本プロロジスリート投資法人	10	10	2,207,407	0.4	
ヒューリックリート投資法人	2	2	491,175	0.1	
インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	0.914	—	—	—	
日本ヘルスケア投資法人	0.175	—	—	—	
積水ハウス・リート投資法人	0.37	—	—	—	
ヘルスケア&メディカル投資法人	0.414	—	—	—	
日本ビルファンド投資法人	3	3	2,042,710	0.3	
ジャパンリアルエステイト投資法人	3	3	1,842,024	0.3	
日本リートファンド投資法人	2	2	528,970	0.1	
オリックス不動産投資法人	11	11	1,768,295	0.3	
プレミア投資法人	0.182	—	—	—	
ユナイテッド・アーバン投資法人	5	5	895,860	0.1	
福岡リート投資法人	0.865	0.865	176,373	0.0	
ケネディクス・オフィス投資法人	0.452	0.452	251,764	0.0	
ジャパン・ホテル・リート投資法人	1	2	246,884	0.0	
合 計	口 数 ・ 金 額	67	66	14,209,506	
	銘 柄 数 < 比 率 >	22	16	< 2.4% >	

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 森ヒルズリート投資法人、産業ファンド投資法人、大和ハウスリート投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、アクティビア・プロパティーズ投資法人、G L P投資法人、インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本リートファンド投資法人、オリックス不動産投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、福岡リート投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人につきましては、委託会社の利害関係人である三菱UFJ信託銀行、三菱東京UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券が当該ファンドの一般事務受託会社等となっています。(各ファンドで開示されている直近の有価証券報告書または有価証券届出書等より記載)

純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資証券の内容

当作成期末において10%を超える銘柄の組入れはございません。

## 外国投資信託証券

銘柄	第129期末		第135期末			
	口数	口数	評価額		比率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%	
HCP INC	3,543	3,543	127,399	15,478,982	2.6	
MACERICH CO/THE	3,031	2,850	222,984	27,092,556	4.5	
CAMDEN PROPERTY TRUST	700	700	53,047	6,445,275	1.1	
CBL & ASSOCIATES PROPERTIES	3,414	3,510	44,647	5,424,667	0.9	
ESSEX PROPERTY TRUST INC	257	257	59,245	7,198,300	1.2	
FEDERAL REALTY INVS TRUST	132	132	19,052	2,314,913	0.4	
WELLTOWER INC	894	906	58,170	7,067,667	1.2	
HIGHWOODS PROPERTIES INC	2,562	2,562	107,232	13,028,769	2.2	
LEXINGTON REALTY TRUST	2,787	2,787	22,775	2,767,191	0.5	
MACK-CALI REALTY CORP	1,693	1,693	38,160	4,636,476	0.8	
MID-AMERICA APARTMENT COMM	1,042	1,042	91,384	11,103,174	1.8	
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	1,019	1,019	34,068	4,139,348	0.7	
REALTY INCOME CORP	991	991	49,219	5,980,117	1.0	
SENIOR HOUSING PROP TRUST	3,193	3,248	46,223	5,616,209	0.9	
TAUBMAN CENTERS INC	120	120	8,829	1,072,764	0.2	
VENTAS INC	2,377	2,684	144,476	17,553,954	2.9	
HEALTHCARE REALTY TRUST INC	1,384	1,384	37,560	4,563,588	0.8	
DCT INDUSTRIAL TRUST INC	444	444	16,510	2,006,014	0.3	
CHESAPEAKE LODGING TRUST	—	259	6,743	819,350	0.1	
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST PFD-B	275	275	7,174	871,643	0.1	
PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A	3,933	3,933	74,070	8,999,624	1.5	
GOVERNMENT PROPERTIES INCOME	619	619	9,967	1,211,062	0.2	
HUDSON PACIFIC PROPERTIE PFD-B	225	225	5,715	694,372	0.1	
WP CAREY INC	124	124	7,520	913,710	0.2	
DUKE REALTY CORP	6,090	6,090	124,120	15,080,581	2.5	
DIGITAL REALTY TRUST INC PFD-E	291	291	7,583	921,441	0.2	
EQUITY COMMONWEALTH PFD-E	846	846	21,643	2,629,653	0.4	
REGENCY CENTERS CORP PFD-F	700	700	18,319	2,225,758	0.4	
WELLTOWER INC PFD-J	323	323	8,520	1,035,269	0.2	
VORNADO REALTY TRUST PFD-J	800	800	20,648	2,508,732	0.4	
WP GLIMCHER INC	1,451	1,451	14,978	1,819,924	0.3	
PS BUSINESS PARKS INC PFD-S	600	600	15,642	1,900,503	0.3	
URBAN EDGE PROPERTIES	931	931	21,701	2,636,701	0.4	
PUBLIC STORAGE PFD-Q	1,200	1,200	31,032	3,770,388	0.6	
PUBLIC STORAGE PFD-R	1,358	1,358	35,375	4,298,103	0.7	
STAG INDUSTRIAL INC PFD-A	160	160	4,262	517,881	0.1	
MFA FINANCIAL INC	12,151	12,151	82,631	10,039,726	1.7	
STARWOOD PROPERTY TRUST INC	5,091	5,091	104,628	12,712,409	2.1	
CARE CAPITAL PROPERTIES INC	—	597	18,552	2,254,090	0.4	
PUBLIC STORAGE PFD-S	1,000	1,000	25,770	3,131,055	0.5	
EQUITY RESIDENTIAL	4,305	4,327	335,703	40,787,983	6.8	
HOST HOTELS & RESORTS INC	4,881	5,601	88,898	10,801,187	1.8	
LIBERTY PROPERTY TRUST	3,655	3,655	119,549	14,525,212	2.4	
LASALLE HOTEL PROPERTIES	—	847	22,142	2,690,302	0.4	
PLUM CREEK TIMBER CO	287	—	—	—	—	
PUBLIC STORAGE	571	580	140,851	17,113,491	2.8	

銘柄	第129期末		第135期末			
	口数	口数	評価額		比率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%	
SIMON PROPERTY GROUP INC	1,992	2,001	374,784	45,536,308	7.6	
VORNADO REALTY TRUST	1,927	1,944	189,619	23,038,791	3.8	
KIMCO REALTY CORP	2,956	3,025	77,087	9,366,124	1.6	
AVALONBAY COMMUNITIES INC	88	88	15,625	1,898,501	0.3	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	88,433 47	90,983 49	3,211,850 —	390,239,863 <64.8%>	
(カナダ)			千カナダドル			
SMART REAL ESTATE INVESTMENT	1,125	1,125	34,882	3,125,458	0.5	
CAN APARTMENT PROP REAL ESTA	367	367	9,365	839,179	0.1	
DREAM OFFICE REAL ESTATE INV	813	1,012	17,592	1,576,324	0.3	
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	972	1,023	20,861	1,869,221	0.3	
RIOCAN REAL ESTATE INVST TR	7,468	7,468	182,839	16,382,382	2.7	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	10,747 5	10,996 5	265,542 —	23,792,565 <3.9%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	895	366	4,412	590,612	0.1	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	895 1	366 1	4,412 —	590,612 <0.1%>	
(ユーロ…フランス)						
GECINA SA	168	123	14,066	1,882,969	0.3	
KLEPIERRE	910	614	25,645	3,432,864	0.6	
UNIBAIL-RODAMCO SE	464	335	77,750	10,407,655	1.7	
FONCIERE DES REGIONS	143	118	9,659	1,292,993	0.2	
MERCIALYS	246	131	2,619	350,627	0.1	
ICADE	200	145	9,133	1,222,650	0.2	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	2,133 6	1,468 6	138,874 —	18,589,760 <3.1%>	
(ユーロ…オランダ)						
EUROCOMMERCIAL PROPRTIE-CV	421	379	14,845	1,987,181	0.3	
WERELDHAVE NV	194	147	7,614	1,019,323	0.2	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	615 2	526 2	22,460 —	3,006,505 <0.5%>	
(ユーロ…ベルギー)						
COFINIMMO	47	22	2,172	290,780	0.0	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	47 1	22 1	2,172 —	290,780 <0.0%>	
(ユーロ…アイルランド)						
GREEN REIT PLC	3,972	4,714	7,510	1,005,407	0.2	
HIBERNIA REIT PLC	6,518	4,843	6,669	892,721	0.1	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	10,490 2	9,558 2	14,179 —	1,898,128 <0.3%>	
ユーロ計	口数・金額 銘柄数<比率>	14,183 12	11,943 12	182,099 —	24,375,788 <4.0%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
BRITISH LAND CO PLC	7,528	6,008	48,011	8,861,400	1.5	
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	2,264	1,880	15,907	2,936,067	0.5	
HAMMERSON PLC	5,942	4,591	27,456	5,067,562	0.8	
LAND SECURITIES GROUP PLC	5,549	4,554	54,557	10,069,601	1.7	

銘柄	第129期末		第135期末			
	口数	口数	評価額		比率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(イギリス)	千口	千口	千イギリスポンド	千円	%	
INTU PROPERTIES PLC	4,397	4,137	12,840	2,369,898	0.4	
SEGRO PLC	5,361	4,886	21,197	3,912,464	0.6	
SHAFTESBURY PLC	283	—	—	—	—	
DERWENT LONDON PLC	541	478	17,538	3,237,117	0.5	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	31,867 8	26,537 7	197,508 —	36,454,113 <6.1%>	
(オーストラリア)			千オーストラリアドル			
VICINITY CENTRES	19,267	45,126	125,451	11,166,444	1.9	
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	19,243	20,993	44,086	3,924,099	0.7	
SCENTRE GROUP	38,424	37,528	154,241	13,729,039	2.3	
FEDERATION CENTRES	26,814	—	—	—	—	
GPT METRO OFFICE FUND	9,443	9,443	19,737	1,756,820	0.3	
GPT GROUP	19,790	19,790	92,026	8,191,248	1.4	
MIRVAC GROUP	44,661	41,028	78,980	7,030,062	1.2	
STOCKLAND	18,449	18,449	75,272	6,699,967	1.1	
WESTFIELD CORP	8,828	8,258	79,032	7,034,647	1.2	
DEXUS PROPERTY GROUP	10,414	10,414	79,777	7,101,038	1.2	
INVESTA OFFICE FUND	13,224	12,518	51,076	4,546,345	0.8	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	228,564 11	223,552 10	799,682 —	71,179,712 <11.8%>	
(香港)			千香港ドル			
LINK REIT	8,664	9,630	445,882	6,991,431	1.2	
CHAMPION REIT	44,181	44,073	175,410	2,750,437	0.5	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	52,845 2	53,703 2	621,292 —	9,741,868 <1.6%>	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
SUNTEC REIT	19,656	19,656	30,466	2,641,789	0.4	
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	15,569	16,045	21,259	1,843,433	0.3	
KEPPEL REIT	43,498	35,377	33,785	2,929,533	0.5	
FRASERS COMMERCIAL TRUST	1,027	1,027	1,341	116,283	0.0	
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	19,055	19,055	24,581	2,131,484	0.4	
MAPLETREE GREATER CHINA COMM	22,987	22,987	21,148	1,833,802	0.3	
SPH REIT	29,668	29,668	28,036	2,431,040	0.4	
FRASERS HOSPITALITY TRUST	5,000	5,000	3,675	318,659	0.1	
KEPPEL DC REIT	3,758	3,758	3,870	335,631	0.1	
CAPITALAND MALL TRUST	39,673	39,673	76,173	6,604,987	1.1	
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	14,499	17,841	42,462	3,681,884	0.6	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	214,393 11	210,090 11	286,801 —	24,868,531 <4.1%>	
(中国オフショア)			千オフショア元			
HUI XIAN REIT	1,059	1,059	3,561	66,626	0.0	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	1,059 1	1,059 1	3,561 —	66,626 <0.0%>	
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	642,094 97	628,866 97	— —	580,719,069 <96.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2015年12月10日現在)

項 目	第135期末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 594,928,576	% 98.6
コール・ローン等、その他	8,207,684	1.4
投資信託財産総額	603,136,260	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (584,497,008千円) の投資信託財産総額 (603,136,260千円) に対する比率は96.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=121.50円	1 カナダドル=89.60円	1 ユーロ=133.86円	1 イギリスポンド=184.57円
1 オーストラリアドル=89.01円	1 香港ドル=15.68円	1 シンガポールドル=86.71円	1 オフショア元=18.71円

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第130期末	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末
	2015年7月10日現在	2015年8月10日現在	2015年9月10日現在	2015年10月13日現在	2015年11月10日現在	2015年12月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	622,632,202,327	641,502,466,591	570,842,619,968	610,828,445,340	604,935,733,512	603,229,350,068
コール・ローン等	9,243,321,673	5,555,351,383	10,005,281,926	10,413,117,862	6,706,159,877	7,095,133,659
投資証券(評価額)	610,762,984,529	632,631,377,176	560,198,384,525	598,908,971,599	594,781,541,650	594,928,576,221
未収入金	—	1,259,762,166	—	—	614,761,605	98,386,711
未収配当金	2,625,891,057	2,055,972,186	638,945,979	1,506,348,603	2,833,264,825	1,107,247,679
未収利息	5,068	3,680	7,538	7,276	5,555	5,798
(B) 負債	356,755,116	835,833,927	1,550,306,214	635,403,785	1,642,585,971	870,623,951
未払金	—	651,993,065	—	259,724,367	1,478,783,269	777,277,518
未払解約金	356,755,116	183,840,862	1,550,306,214	375,679,418	163,802,702	93,346,433
(C) 純資産総額(A-B)	622,275,447,211	640,666,632,664	569,292,313,754	610,193,041,555	603,293,147,541	602,358,726,117
元本	255,391,115,385	251,936,688,883	249,671,397,503	247,985,251,222	245,975,496,752	244,815,523,933
次期繰越損益金	366,884,331,826	388,729,943,781	319,620,916,251	362,207,790,333	357,317,650,789	357,543,202,184
(D) 受益権総口数	255,391,115,385口	251,936,688,883口	249,671,397,503口	247,985,251,222口	245,975,496,752口	244,815,523,933口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,366円	25,430円	22,802円	24,606円	24,527円	24,605円

## ○損益の状況

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2015年6月11日～ 2015年7月10日	2015年7月11日～ 2015年8月10日	2015年8月11日～ 2015年9月10日	2015年9月11日～ 2015年10月13日	2015年10月14日～ 2015年11月10日	2015年11月11日～ 2015年12月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,408,033,421	1,265,141,604	1,933,937,856	2,564,776,751	2,936,515,111	1,311,702,139
受取配当金	3,407,535,523	1,264,817,732	1,933,473,380	2,563,579,679	2,936,079,811	1,311,276,710
受取利息	497,898	323,872	464,476	1,197,072	435,300	425,429
(B) 有価証券売買損益	△ 15,039,866,010	25,926,110,911	△ 68,213,091,023	42,476,325,432	△ 4,802,570,236	714,012,312
売買益	9,035,331,432	31,886,750,401	260,195,722	45,160,539,822	16,249,414,957	13,818,741,152
売買損	△ 24,075,197,442	△ 5,960,639,490	△ 68,473,286,745	△ 2,684,214,390	△ 21,051,985,193	△ 13,104,728,840
(C) 保管費用等	△ 7,516,677	△ 7,739,590	△ 6,898,576	△ 7,194,812	△ 6,802,132	-
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 11,639,349,266	27,183,512,925	△ 66,286,051,743	45,033,907,371	△ 1,872,857,257	2,025,714,451
(E) 前期繰越損益金	383,378,963,255	366,884,331,826	388,729,943,781	319,620,916,251	362,207,790,333	357,317,650,789
(F) 追加信託差損益金	2,385,534,652	1,058,155,479	4,379,089,746	3,128,119,585	2,495,499,169	4,261,635,264
(G) 解約差損益金	△ 7,240,816,815	△ 6,396,056,449	△ 7,202,065,533	△ 5,575,152,874	△ 5,512,781,456	△ 6,061,798,320
(H) 計 (D + E + F + G)	366,884,331,826	388,729,943,781	319,620,916,251	362,207,790,333	357,317,650,789	357,543,202,184
次期繰越損益金 (H)	366,884,331,826	388,729,943,781	319,620,916,251	362,207,790,333	357,317,650,789	357,543,202,184

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

- ①作成期首（前作成期末）元本額 258,755,467,475円  
 作成期中追加設定元本額 12,382,389,744円  
 作成期中一部解約元本額 26,322,333,286円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末2,4605円です。
- ②作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）  
 グローバル財産3分法ファンド（毎月決算型） 2,664,325,633円  
 グローバル財産3分法ファンド（1年決算型） 38,955,944円  
 ワールド・リート・オープン（毎月決算型） 239,357,833,794円  
 ワールド・リート・オープン（1年決算型） 1,916,817,499円  
 ワールド・リート・オープン（資産成長型） 837,591,063円  
 合計 244,815,523,933円

## 【お知らせ】

- ①委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱UFJ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱UFJ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱UFJ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ②委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。